



展示室開室スケジュール

●令和7年度の年間展示スケジュールおよび講座・催し物スケジュールは、当館のホームページにてご覧いただけます。

3F	12月	令和8年 1月
総合展示室1 土佐藩の歴史	第4期	～1月12日(月・祝) 1月23日(金)～第5期～2月16日(月)
総合展示室2 大名道具と土佐の文化	12月5日(金)～	第4期 ～2月2日(月)
特別展示室 企画展	野中兼山「時代を見据え、変革に挑む」 ～12月7日(日)	春を寿ぐーめでたきかざり・祈りのかたちー 1月1日(木・祝)～ ～3月8日(日)

年末休館 12月26日(金)～31日(水)

城博講座

会場／当館1階ホール
時間／10:00～11:30
定員／80名
参加費／無料
申込み／不要
(当日先着順)

12月 13日(土)

歴史講座
「土佐の社会と災害」

第3回 近代における災害
講師／高木翔太(当館歴史担当学芸員)

20日(土)

美術工芸講座
「見る技術～はじめての日本美術②～」

第3回 やきもの はじめの一步
講師／尾本師子(当館美術工芸担当学芸員)

令和8年 1月

17日(土)

歴史資料保存講習会
「お家に伝わる美術品の
取り扱い方と保存方法」

講師／田井東浩平(当館保存担当学芸員)

季節の催し お正月の会

新春を寿ぐ邦楽の演奏とお料理、和菓子をお楽しみください。

開催日 令和8年1月11日(日)

時間 11時～14時

演奏 松村紫乃氏&グループ琴のみなさん、
松村エリナ氏、阪口天山氏

料理 RKC調理製菓専門学校

和菓子 御菓子司 福留菊水堂

呈茶 高知大学裏千家茶道部

会場 当館

定員 30名(要事前申込)

参加費
3,000円

●申込締切／12月23日(火)17時
申込多数の場合は、抽選となります

●申し込み方法
電話(088-871-1600)・ハガキ・
FAX(088-871-1619)・当館受付
のいずれかで、氏名・住所・電話番号
を当館にお知らせください。

出張講座

「資料でひもとく中土佐の歴史と風景」

中土佐町を構成する大野見地区、久礼地区・上ノ加江地区の3地域について、江戸時代の記録や文献を紐解き、地域文化の特色を考えます。

開催日 令和8年1月18日(日)

時間 13時30分～15時(開場13時)

講師 片岡剛(当館学芸員)

会場 中土佐町立文化館 2階ホール

定員 30名(要事前申込、先着順)

主催 高知城歴史博物館

共催 中土佐町教育委員会

参加費無料

●申し込み方法 電話(088-871-1600)・FAX(088-871-1619)の
いずれかで、氏名・電話番号を当館にお知らせください。

お得な年間観覧券が オススメです

城博の展示は、年間5回の企画展に加え
て総合展示室2室も約2ヶ月毎に展示替え。
年間観覧券があれば入館もスムーズ。
ぜひご利用ください。

年間観覧券／2,000円
※有効期限は購入日から1年間

各種会員制度も ご利用ください

友の会 年間観覧券と様々な特典が
ついた会員制度です。

年間 3,500円

情報会員 城博ニュースのほか、展示や
行事・催し物などのお知らせ
をご自宅にお送りします。

年間 500円

友の会、情報会員の
詳細はこちら



開館時間 9:00～18:00 (日曜日は8:00～18:00) ※展示室への入室は閉館30分前まで

休館日 年末 (12月26日～31日) ※展示室の開室スケジュールはホームページをご覧ください

観覧料 ◆500円(400円) ※()は団体20名以上の料金

◆企画展開催期間中・・・800円(640円)

◆高知城とのセット券 ※有効期限は当日限りです
(当館企画展開催期間中)1,040円 (その他の期間) 800円

◆高校生以下は無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者(1名)は無料
※高知県・高知市長寿手帳所持者は無料

交通
アクセス ◆お車 高知自動車道高知ICから約15分、一般来館者用の駐車場はございません。
高知公園(高知城)駐車場など周辺の有料駐車場をご利用ください。※障害者用駐車場(2台)あり
◆JR JR高知駅からとさでん交通路面電車(はりまや橋方面行き5分)
はりまや橋下車にて乗り換え、高知城前下車、徒歩2分
◆飛行機 高知龍馬空港から空港連絡バスにてはりまや橋下車、徒歩約20分

高知県立
高知城歴史博物館

(指定管理者：(公財)土佐山内記念財団)

〒780-0842 高知市追手筋2-7-5

TEL.088-871-1600

FAX.088-871-1619

高知城博 検索



発行日／令和7年(2025)11月27日 編集・発行／高知県立高知城歴史博物館 印刷／共和印刷株式会社

高知県立 高知城歴史博物館 情報誌

Volume 31 2025 冬

城博ニュース

●企画展

「春を寿ぐーめでたきかざり・祈りのかたちー」

●イベント

「博物館に初もうで」

●総合展示室 ピックアップ
●城博コレクションの名品・逸品「式三番図」
●活動レポート 野中兼山展
出張ジョーハク in 室戸市
●展示室開室スケジュール
●城博講座・季節の行事・出張講座 開催情報



博物館に 初もうで

令和8年(2026)
1月2日(金)～3日(土)

■お正月特別体験コーナー
■オリジナル絵馬&やまびょうおみくじ
■キッチンカー

1月3日(土)

■新春和紙あそび
■新春茶会
■新春ステージ

●イベントの詳細はホームページ
をご覧ください。当館まで
お問い合わせください。



年末年始のお知らせ

12月26日(金)～31日(水)は休館いたします。
新年は1月1日(木・祝)より開館いたします。
(1月1日は高知城休館のためセット券の販売はありません。)



ジョーハクLINE公式アカウント



最新情報やオススメ情報などをお届け中!

古文書をはじめとした歴史資料や歴代藩主の御道具など6万7千点の土佐藩主山内家資料を核とした土佐藩・高知県ゆかりの収蔵資料の中から学芸員がオススメの名品や隠れた逸品をご紹介します。

式三番図

狩野勝川院雅信
江戸時代後期（19世紀）

能演目「式三番」の登場人物を描いた三幅対。「式三番」は、現在は「翁」という名で、お正月や祝賀に演じられるおめでたい演目として知られます。しばしば「能にして能にあらず」と言われ、儀式的な性格を強く持つ演目です。

江戸幕府は能楽を式楽（重要な式典で催される芸能）に定め、正式な場では必ず冒頭に「式三番」が置かれ、これを受けて、



各藩でも重要な能の興行では「式三番」が演じられたといえます。このことから「式三番」が特別な演目として扱われていたことが分かります。

そして右には三番叟。三番叟はまず直面（面をつけない状態）で「採ノ段」を舞い、続いて能面「黒色尉」をかけて、稲穂を象るとされる鈴を手にして五穀豊穡を祈る「鈴ノ段」を舞います。

この修理を経て、企画展「春を寿ぐ」めでたきかざり・いのりのかたち」にて初公開となります。ぜひご覧下さい。（資料学芸員 丸塚花奈子）

本作品は令和五年度に修理が行われました。修理にあたって傷んだ軸装を解体した際に、墨書が確認され、そこには「右三幅對御七十ノ賀少将様御祝用文久二戌年閏八月上旬仕成出来御表具前田惇吉作之」と記されていました。少将様とは十二代藩主山内豊資のこと。どうやら豊資の七十歳を祝して制作された絵のようです。豊資は歴代藩主の中でも能好きとして知られ、能の稽古に熱心に励み、時には自ら能の台本を書くこともありました。そんな豊資のために描く画として「式三番」はびつたりのテーマだったのかもしれません。

活動レポート

出張ジョーハク in 室戸市

広報

当館では、遠方にお住まいのためご来館が難しい方に、高知の歴史や当館の活動に親しんでいただきたく、今年2月から「出張ジョーハク」をスタートしました。このイベントは、県内市町村の文化施設などを会場にお借りし、当館職員が講座やワークショップを行うもので、言わば一日限定の「高知城博の日」がコンセプトです。

2回目となる今回は、9月28日（日）に県東部・室戸市の保健福祉センター「やすらぎ」で開催しました。当日は、開催中の企画展にあわせ「室戸市域と野中兼山」と題した歴史講座を行い、土佐藩の奉行職として活躍した兼山の事績の中から、延べ36万人を動員した津呂港の開発・整備などについてご紹介しました。その他にも、和綴じでつくるオリジナルメモ帳づくり、古文書や掛け軸など家にある資料の取り扱い体験コーナー、甲冑や刀のレプリカ装着体験、当館の収蔵品や様々な取り組みをご紹介するパネル展示などを行いました。イベントを通じて、参加された方の多くが当館に関心を持っていただけたと感じています。参加者の中には、イベントの後日、遠方からわざわざ当館にお越しいただいた方もおられました。地域の皆さんとの実りある交流を目指して、今後も出張イベントを続けていきたいと思ひます。

広報・地域連携担当 企画員 筒井聡史

待望の野中兼山展、開催しました

企画展

今年度秋の企画展として「野中兼山—時代を見据え、変革に挑む—」を開催しました。野中兼山は土佐藩主山内家の家老で、藩の奉行職として、約30年にわたり藩政を主導した人物です。土佐藩の土台を築いたと評される人物ですが、実はこれまで、兼山に関する本格的な企画展は開催されたことがありませんでした。

そのような点から、今回の展示では、兼山の生涯と事績の全体像をご紹介することを意識し、およそ時代順に、展示を構成しました。兼山の事績として有名な新田開発や港湾整備、産業振興などはもちろんですが、それ以外の経済政策や兼山の儒学研究、あるいは兼山の江戸での活動や兼山政治の時期的推移などにも目配りし、展示内容を充実させました。また、企画展の関連行事として、兼山が築港した室戸地域での歴史講座、小学生を対象とした「山田堰と野中兼山」の紙芝居、大原富枝さんの代表作「婉という女」の小説朗読会、「兼山時代の城下町」をテーマとした史跡散策会、さらには学校の先生を対象とした講座と展示解説など、兼山にまつわる歴史を子どもから大人まで、幅広くご紹介させていただきました。いずれの行事にも多くの方のご参加をいただき、兼山に対する関心の高さを強く感じました。

高知県内では、野中兼山は学校教育や地域活動の場をはじめ、日常の様々な場面で、名前を耳にする人物です。今回の企画展を機に、野中兼山の生涯と事績について、改めて注目していただけたら、望外の喜びです。

副館長兼教育普及課長 横山和弘



展示風景



教員向け講座の様子

ジョーハクに春がやってきた!

Ode to Spring: Expressions of Celebration and Hope

企画展

春も寿ぐ

「寿ぐ」とは「言祝ぐ」とも書くように、言葉でお祝いすること。おめでたい言葉やモチーフを通して、新春の訪れを喜び、この先に良い事が起こることを祈りましょう。



三番叟文時絵盃



古歌色紙貼交帖



花丸蝶文時絵文箱

春も楽しむ

春の訪れを知らせてくれる花々。花見の名所からとっておきの楽しみ方まで、一足早くご覧あれ。



楊州周延《舞踏会上野櫻花観遊ノ図》

春も寿ぐ

めでたきかざり・祈りのかたち

春に寿ぐ

春の年中行事と言えば桃の節句。土佐藩主山内家に伝わったひな人形やひな道具が今年も登場します。大名道具ならではの絢爛豪華な姿は必見です。



有職雛

令和8(2026)年

1月1日(木)〜3月8日(日)

初公開資料も多数!

関連イベント

1 ベビーカーアワー

小さなお子様連れでも大丈夫。ゆっくり展示をご覧いただけるようにスタッフがサポートします。

日時 1月27日(火)、2月28日(土) いずれも10時〜12時
会場 当館3階特別展示室
参加費 参加費: 無料(要観覧料)
対象 3歳までのお子様をお連れの保護者の方(きょうだい児もご参加いただけます。)
定員 5組(抽選)
申込方法 電話・FAX・申込フォームにて1月15日(木)までにお申し込みください。
※当選された方のみに参加券を送付いたします。

2 貝合わせの会

貝合わせ遊びと絵付け体験を行います。

日時 2月8日(日)14時〜16時
会場 当館1階実習室
参加費 500円(材料費)
定員 15名(抽選)
申込方法 電話・FAXにて1月24日(土)までにお申し込みください。
※当選された方のみに参加券を送付いたします。

3 展示解説

企画展担当が展示のポイントを紹介します。

日時 1月18日、2月15日 いずれも日曜日 10時〜14時(各回20分程度)
会場 当館3階特別展示室
参加費 無料(要観覧料) ※申込不要。

4 ことばきみぐし

おみくじに描かれたおめでたいモチーフを展示室でさがしてみよう。当たりが出たら城博オリジナル立版古(ペーパークラフト)をプレゼント!

日時 企画展開催中いつでも
会場 当館3階特別展示室
参加費 無料(要観覧料)

総合展示室 展示情報

歴史と美術、2室の総合展示で山内家資料の魅力を満喫

総合展示室 第4期 10月24日(金)〜1月12日(月・祝)

ピックアップ 武市半平太獄中書簡

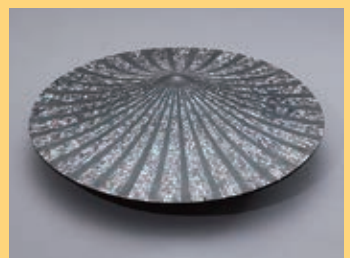
投獄された武市半平太が、判決を言い渡された当日の様子を同志に伝えた手紙です。土佐藩のために尊王攘夷運動を行ってきたという自負があったため、藩当局への怒りと無念な胸中が記されています。



総合展示室 第4期 12月5日(金)〜2月2日(月)

ピックアップ 陣笠

兜の代用品として生まれた陣笠。江戸時代には身分の高い武士もかぶるようになります。さまざまな素材、とりどりの形。武士たちのおしゃれをお楽しみ下さい。



土佐藩の歴史